

## 表紙の解説（第1グループ）

### 初山別 豊岬金比羅神社の概要

#### 海の中に朱色の鳥居が佇む！北海道の初山別村に隠れた絶景フォトスポット

「初山別（しょさんべつ）豊岬（とよさき）金比羅神社」は、北海道の初山別村にある神社です。

1907年、四国の金毘羅宮のお札が漂流していたことに因り、小さな祠が建てられたのが神社の始まり。金毘羅のお札が祀られたことで、いつしか神社のある岬を「金毘羅岬」と呼ぶようになりました。ご祭神は定かではありませんが、四国の金毘羅宮に原点を探れば、大物主命（おおものぬしのみこと）、崇徳天皇の2柱の神とすることができ、縁結び・子宝・夫婦円満・金運上昇のご利益があるとされています。

ごぜんまりとしていながらも参拝者が訪れる理由は、海の中に佇む鳥居がひととき美しいためです。青々とした日本海と青空に朱色の鳥居が良く映えます。日が暮れてくると、鳥居の中から夕陽が覗き、その瞬間を写真に収めようと、多くの人で賑わいます。



鼓動



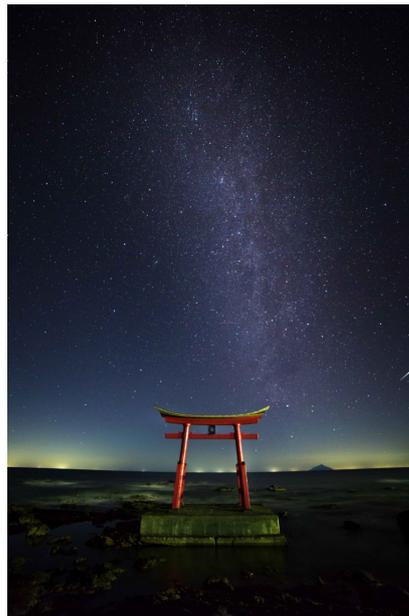
天照



夕暮れ



月光



降霜のように